

日曜日礼拝順序

憩いの場

2020年1月19日 午前11時 南部チャペル

“正義と平和”

前奏	鈴木義兄
頌栄	539
開会の祈り	Scroggins 由紀牧師
主の祈り	一同
讃美	賛美歌番2番 “いざやともに こえうちあげて”
祈り	Scroggins 由紀牧師
聖書拝読	一同
	マタイによる福音書7章7-12節
讃美	賛美歌73番 “くすしきかみ たえなる主よ”
説教	“幸いへの道 4” Scroggins 由紀牧師
讃美	賛美歌239番 “さまよう人々 たちかえりて”
献金	下竹由美子姉
報告	
頌栄	541
祝祷	Scroggins 由紀牧師
後奏	鈴木義兄

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時 礼拝後

光の会 午前9時45分

“義の実は、平和を造り出す人たちによって、平和のうちにまかれるものである。” (ヤコブの手紙3章18節)

この間、ある牧師先生の話インターネットで聞いていましたら、世の中で二束三文で売っている本は何か、といえば、去年以前に書かれた経済の予測本だ、というジョークを言われていました。確かに、今年になってしまえば、去年予測されたことはもう起こっているわけで、価値がなくなるわけです。私たち人間の知恵により、明日以降のことを予測するのはたとえ専門家であっても、本当に限りがあることを思い知らされます。

ところで聖書の中で、ヤコブの手紙は非常に具体的に、わかりやすく、信徒たちに生きるための指針を与えていますが、3章13節から18節においては、この世の中には二種類の知恵があることを教えています。神からくる知恵とは、清く、平和、寛容、温順であるのに対して、(英語の訳では reasonable という言葉も入っています) 肉に属する知恵は、悪魔的であり、妬みと党派心があると書かれています。非常に対照的であり、また、それぞれの知恵がもたらす結果も全く違います。地に属する知恵は混乱と悪をもたらし、神からくる知恵は平和と正義をもたらしします。

今年の1月20日はキング牧師の誕生日を祝う日でしたが、彼の非暴力的、平和的な人種平等、正義への訴えは、このように世界が分断されている現在の世の中にあって、ますます大きな重みをもっているのではないのでしょうか。キング牧師が活動されていた1960年代はベトナム戦争もあり、アメリカでも平和の意味は大きかったのですが、身近な人々が徴兵されていた当時と現在は違っていても、世界で暴力は続いています、私たち信徒ひとりひとりが、正義は平和的に行われるものである、という聖書のみ言葉を信じて、日々の行動に反映できますようにお祈りします。

(Yuki Scroggins)

記事: 消息

— 陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、下竹寛子姉、Chieko Dano 姉など、主の癒しを必要とされてる方々のためにお祈りください。

— 先週の日曜日は、荒井久和子姉、下竹由美子姉により、手作りランチとデザートをいただきました。両姉妹に感謝いたします。

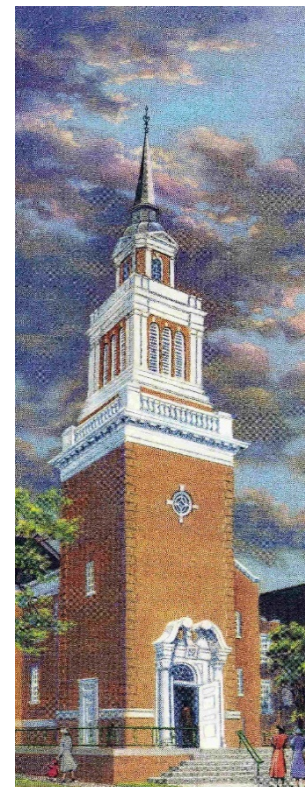
お知らせ

— 2月9日は恒例の癒しの合同礼拝が午前10時からあり、その後、ポットラックランチが行われます。教会側がメインの肉料理を用意しますので、それぞれ、サラダなどのサイドディッシュをお持ちください。

— 2月16日は Chicago History Museum において、午後1時30分より日系アメリカ人の収容所体験を覚える Day of Remembrance のイベント があります。今年は30分ほどの映画上映の後、質疑応答があるそうです。どうぞご参加ください。

今週の讃美 : Lift Every Voice And Sing

<https://www.youtube.com/watch?v=uk3zXi8WVqk>



週報

第3755号

2020年1月26日

発行: 2020年1月22日 ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640

Phone: 773-728-4200

Web: www.northshorebaptist.org